市川市サッカー協会 審判委員会

Players First.



ICHIKAWA

市川市サッカー協会『審判委員会』の紹介です

市川市サッカー協会の主催する大会や市内で開催される各種大会の審判活動を行っています サッカーの審判をやりたい方、上手くなりたい方を支援しています

審判委員会は、総勢57名の若手からベテラン勢までが 所属し、地域サッカー振興の支援に寄与しています。 当委員会のテーマは

「毅然としたレフリングに努め、信頼される審判員をめざす!」 このテーマ実現のため、新しい情報に敏感で、自身のスキルを 磨き、❸仲間をリスペクトし、切磋琢磨を続けています。 そして、審判員仲間の加入や輩出にも努めていきます。 最後に、「サッカーは子供を大人にし、大人を紳士にする」を!

> 市川市サッカー協会 審判委員会 審判委員長 武藤 和彦



//referee-ichikawa.sakura.n



審判普及活動

市川市で審判に関わる方々の審判技術・知識向上のために お手伝いをさせていただいています。









「④ 初級、ミドルスクール 運営・指導〕

不定期に行っている練習試合を利用した実技の研修会です

⑤ サタデースクール 運営・指導 日時:2024年5月11日(土)

18:30~20:00(途中入退室可)

隔月第2土曜日の夜に行う競技規則の <u>場所 : 南行徳市民談話室 (集会室3~5)</u> 勉強会です。試合映像等を利用!

<u>市川市南行徳 1-21-1</u>

市川市内の南北の会場で交互開催! 以降7/13(土), 9/14(土), 11/9(土)を予定

※案内は、上記審判委員会のHPへ ※申し込みは、Googleフォームへ https://forms.gle/JcLDRqnSapkBsBLW6



《指導者と審判員の関係》

指導者にも様々なタイプが存在しますが、全ての指導者には情熱と論理性は欠かせません。 その一方でその思いが強くなり過ぎて選手に過度な要求をしたりします。

そんなときに、もう一度冷静になり自らの指導を振り返るチャンスを与えてくれていたのが 審判員の皆様でした。競技と競技規則の精神に基づき自身の立場・役割を十分に理解し、 選手・指導者・試合に関わるすべての人と一緒にサッカーの素晴らしさを実感できるよう 試合をコントロールをしてくれています。いつも感謝の念に堪えません。

市川市サッカー協会理事兼4種委員会中央支部長 五関 由孝 様



審判派遣活動

各種委員会から依頼を受けて下記の試合に 審判員を派遣しています。

5種	女子	U12佐藤菊弥杯 市川招待女子サッカー大会
4種	少年	春季サッカー親善大会 松木杯 U11 市川招待 シャポーカップ6年生大会
3種	中学生	スプリングカップ 新人戦 総合体育大会 市川浦安招待試合 トレセン招待 練習マッチ (教育リーグ)
2種	高校生	練習マッチ (スキルアップ研修会)
1種	社会人	一部リーグ戦 市民大会
	大学生	練習マッチ

競技規則 Q&A No.1

- 🕟 副審は、得点があり、主審と目で確認し合った後、 その場で得点の記録を開始してよろしいでしょうか?
- ▲ いいえ、25~30mタッチラインに沿いハーフウェーラインに向かって すばやく走らなければなりません。(「競技規則23/24」P184ご参照)
- 飲水タイムとクーリングブレイクの違いは時間だけでしょうか。
- A いいえ

詳細はウラ面へ



スポンサー募集!

私たちの活動に賛同し 継続的なご支援をして くださる企業や団体の 皆さまを募集しています!